

☆クリスマスオレンジ☆



ジングルベル、ジングルベル、鈴が鳴る～♪街はキラキラと輝くクリスマス色に染まり始め、なんだかウキウキしてきますね。さて、みなさんは“クリスマスオレンジ”という言葉聞いたことはありますか？

カナダでは、温州みかんは「クリスマスオレンジ」もしくは「クレメンタイン」と呼ばれ、冬の果物として食べられています。農林水産省によると、温州みかんはクリスマスシーズンの到来を告げる風物詩のようになっているそうです。

さあ、私たちもクリスマスに“わかやまのみかん”を食べましょう！

生産量日本一！わかやまのみかん

和歌山県は、みかんの生産量が全国1位！（平成21年度農林水産統計）温暖な気候と水はけの良い傾斜地など恵まれた条件で栽培されるみかんは糖度が高く、濃い味に仕上がります。

商人「紀伊国屋文左衛門」が嵐にもかかわらずみかんを舟に満載し、江戸へ運んでいったという話はとても有名です。その故事にちなみ、10月24日品川駅で紀伊国屋文左衛門に扮した仁坂知事が江戸（東京）のみなさまにみかんをお配りし、大々的にPRしました。



美人シリーズ “冬はみかん美人”

みかんを2個食べると、1日に必要とされるビタミンCを摂取することができます。冬はみかんで美肌美人♪免疫力を高める効果も期待できるので、風邪予防にもいいかもしれませんね。

また、ガンに対する抑制効果が高いとされているβ-クリプトキサンチンやお腹に優しい食物繊維も含まれています。特に、みかんの実を包んでいる薄くて白い袋は「じょうのう膜」と呼ばれ、食物繊維などが豊富に含まれているので、袋ごと食べてくださいね！



忘年会シーズン到来！みかんジュースが大活躍!?

もうすぐ忘年会シーズン。みなさまの肝臓の状態は大丈夫でしょうか？今年7月、京都府立医科大学西野教授によって、みかんジュースを継続的に飲むとアルコール性肝障害の予防につながる可能性があることが発表されました。

みかんをそのまま食べるもよし！毎朝みかんジュースをゴクゴク飲むのもよし！今年の冬も、みかんで健康に過ごしましょう♪



Noël Arida Sweets Contest

「もう一度、冬の風物詩であるみかんの素晴らしさを思い出してほしい」そのような思いから、有田市が音頭をとり、Noël Arida Sweets Contest 実行委員会が設置されました。冬のスイーツ『クリスマスケーキ』と冬の定番の果物『みかん』をコラボさせる“新クリスマススイーツ”作りを企画！今回、私新人 T が11月3日に開催されたコンテストの取材に行きました！

すると…会場での抽選で選ばれ「一般審査員」に！一次審査を通過した10作品(応募総数127作品)を審査委員長である有名なパティシエの鎧塚俊彦さんとともに審査をしました。果たして結果は…。



みなさんの熱い思いが伝わってきます。

『Arida Mandarin』

グランプリを受賞したのは大阪府・中村仁美さんの『Arida Mandarin』(写真右)。「みかんのコロンとしたまみを活かしました」と言っていました。中をスプーンですくってみると、黒蜜のジュレやバニラムースが濃厚でおいしい。みかんと一緒に食べると、みかんのほのかな甘酸っぱさとのハーモニーが絶妙でした。

最初はみかんを使ったスイーツなんてどのようになるのか想像もつきませんでした。こんなにもステキに変身することができるなんて驚きました。

今後、今回のコンテストのグランプリ作品等は、12月15日～1月末の期間限定で有田市内のお店(レピマルカ、クスギン洋菓子店)で販売されます。クリスマススイーツで新たな一家団欒のひとつの始まりですね♪

詳しい結果は→ <http://www.city.arida.lg.jp/kikaku/noelarida.html>

～編集後記～

冬といえば、コタツとみかんとテレビ。コタツでテレビを見ながら過ごしていると、気づけばテーブルの上はみかんの皮だらけ。冬のコタツで食べるみかんは格別なんですよ。恐るべし、コタツマジック! ?みなさまも至福のときをお過ごしくださいませ♪



鎧塚さん(中央)と受賞者のみなさん

発行：和歌山県庁食品流通課内

まるかじりわかやまニュースレター編集部

TEL:073-441-2817 FAX:073-432-4161

ご意見はこちら→ e0717001@pref.wakayama.lg.jp

食品流通課のホームページ

わかやま喜集館

ふるさと和歌山わいわい市場

和歌山 食品流通課	検索
わかやま喜集館	検索
わいわい市場	検索

わいわい市場の携帯はこちら→

